年頭ご挨拶

平成２５年１月

ＯＢ会長　梶川　浩

平成２５年の年頭にあたりご挨拶を申し上げます。

昨年は会員の皆様の献身的なご協力を得て我がコールアカデミーＯＢ会は大変飛躍出来た年であったと感謝しております。４月に開催された幹事会は、ほぼ全世代の幹事が集まり今後のＯＢ会のあり方についていろいろ議論がなされました。

主な事項は次の３点でした。

（１）　若い世代の会員のＯＢ会活動への参加を増やす

（２）　ＯＢ会則を改定して組織的運営をしやすい体制を作る

（３）　現役への支援、特に１０月に予定されていたベセトハ演奏会への支援

第一点に関しては多くの世代で歌い続けられて来たケルビーニ「レクイエム」を再度アカデミカコールで取り上げてもらい若い世代の参加の増加を期待する、又２４年度の総会を兼ねて各世代間のＯＢ交歓演奏会を開催し時期は現役のベセトハ演奏会への支援も視野に入れ９月に開催する等が決められました。第二点に関しては９月開催の総会にかける役員の任期等を含む規約改定案が決められ、第三点に関しては現役へＯＢ会で出来る最大限の支援をすると言う事が決議されました。

ＯＢ交歓演奏会、ベセトハ演奏会は予想以上の大成功に終わりＯＢ会報で詳しく報告されてますし、ケルビーニ「レクイエム」もアカデミカコールで取り上げ今年の１０月１４日にオペラシティで第二回アカデミカコール単独演奏会を開催する事になっています。

今年度の活動はアカデミカのこの１０月のケルビーニ演奏会を中心に据え、６月に東北大学、北海道大学、九州大学と四大学ＯＢ交歓演奏会を仙台で開催し我々は当合唱団が委嘱した多田武彦「東京景物詩」をもって参加し、１２月には現役コールの第６０回記念定期演奏会に参加する事になっております。又関西ＯＢ会は例年通り５月のアンコールの会に「東京景物詩」にて参加することになっております。

たまたま昨年秋ごろ降ってわいた様な話ですが、今年２月２６日にカーネギーホールで開催する東日本大震災復興支援と感謝・ハリケーン SANDY 復興支援の為のチャリティーコンサート（ニューヨークを中心に事業活動を展開されているジャパン・ストーン・アーツが主催）に参加の誘いを受け理事会で検討の結果ケルビーニ「レクイエム」と藤原義久「法華懺法」にて有志を募り、ＯＢ会として参加すると決めました。

今のところＯＢだけで７０名、現役（主催者招待）も２３名参加してのカーネギー演奏会という事で大きな盛り上がりを見せております。指揮者は、「レクイエム」をニューヨークで現在活躍している若手の伊藤玲阿奈氏に、「法華懺法」をアカデミカの酒井雅弘氏にお願いする事と致しました。どんな結果になるか楽しみにしております。

以上の様な活動を通じ今年も昨年同様、我がＯＢ会が更なる発展の年になるよう皆さんのご協力をお願い致します。

我々役員一同も頑張りますので本年もどうぞよろしくお願い致します。